

一人一人の力で
未来をまもる
福岡から世界へ！

本誌では、ワンヘルスのさまざまな取り組みについて、
わかりやすくご紹介しています。

人獣共通感染症、生物多様性の損失、地球温暖化といった、
人と動物、そして環境の各分野にまたがる問題を解決するには、
人と動物の健康と環境の健全性を一体的に守るという
ワンヘルスの考えに基づいた行動が必要です。

私たちの目指す姿は「人と動物の健康と環境が調和した社会」を
「次世代につなぐ」ことです。本誌がワンヘルスの理解を深めるとともに、
皆さまの行動につながる手助けとなれば幸いです。

発行：福岡県（保健医療介護部保健医療介護総務課ワンヘルス総合推進室）
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL 092-643-3622
URL：<https://onehealth.pref.fukuoka.lg.jp>



Instagram



Twitter



ポータルサイト



FUKUOKA
ONE HEALTH



ワンヘルス って何だろう？

ワンヘルス (One Health) とは、
「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を
一つの健康と捉え、一体的に守っていく考え方です。
私たちが健康に暮らしていくためには、
地球に暮らす動物、そして地球自身も健康である必要があります。
この考えは今、世界的にも広がりを見せており、
環境問題が引き金となっている
人獣共通感染症や薬剤耐性菌の課題に対し、
ワンヘルス・アプローチ(人・動物・環境の関係者が
分野横断的に連携すること)に基づいて
取り組んでいくことが、
国際間の枠組み*でも合意されています。

*G7サミットや生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)など

ワンヘルスには「6つの基本方針」があり、
本誌で詳しくご紹介しています。
私たち一人一人がワンヘルスの考え方を理解し、
これらの方針に沿った具体的な行動を起こしていくことが大切です。

ワンヘルスの「6つの基本方針」 → P9

子ども記者が行く

福岡ワンヘルスの今と未来を体験。

ワンヘルスと関わりのあるスポットを訪れ、今ある問題と私たちができることについて大人と一緒に考えてみました。



聞くヒト

小学5年生
山本颯人記者

教えるヒト

副所長
田中義人

訪問先

福岡県保健環境研究所

福岡県太宰府市向佐野39



人の健康と環境を守る研究施設。今後はみやま市に移転・建設し、福岡県のワンヘルスの取り組みの中核施設となる予定。新設される『動物保健衛生所(仮称)』と連携して、人と動物の共通感染症対策にも力を入れていく。

ここではどんな研究をしているのですか？

問1

新型コロナウイルス感染症の解析や食中毒の原因究明、また大気や水の環境を監視しながら、人と環境を守るための研究をしているよ。野生動物や外来種の調査もしているんだ。最近ニュースでよく見るようになった新型コロナの変異株の研究もすすめているんだよ。



問2 ワンヘルスに関わる特別な研究はしていますか？

マダニというダニがウイルスに感染したイノシシやシカの血を吸った後に人かむと、動物のウイルスが人に感染することがあるんだ。だから「国立感染症研究所」と一緒に、人・動物・ダニをそれぞれ調査して、感染をひろげないための研究をしているよ。



未来を体験。

問3 マダニにかまれるかすごく心配です。どうしたらいいですか？

もちろん感染すると大変だけど、マダニ自体は動物の血を吸うだけで、悪いやつじゃないんだ。野生動物がすんでいる山の中にあることが多いから、そういう場所に行くときは、長そでの服を着るなどの対策が大切なんだよ。



マダニってこんな姿をしているんだ。



こうやってマダニを捕まえているんだ。

問4

外来種のことをくわしく教えてください。

外来種とは、よその場所から人が運んできた生きもののこと。例えばツマアカスズメバチは、船で日本に運ばれて来たといわれているんだ。環境に悪い影響を与える場合があるから、生きものをむやみに捨てたり移動させてはいけないよ。



このカッコいい装置でダイオキシンをつかまえているのか。



え！このハチは船に乗ってやって来たの!?

問5 化学物質にはどんな悪いことがありますか？

例えば、ごみを燃やすときに出るダイオキシンは、大気や水を汚すんだ。人の体にとって有害なものだから、私たちのまわりにある水や土に、どれくらい含まれているかを調べているよ。



森には大切な役目があります。
にぎやかなまちの近くにある森で、
人と動物がすこやかに
暮らすための
ヒントを探しました。



訪問先

四王寺県民の森

福岡県糟屋郡宇美町四王寺207

大野城市・太宰府市・宇美町にまたがる森で、面積はPayPayドーム約50個分。今後は『ワンヘルスの森』として整備され、人・動物・自然の共生をテーマにしたイベントや体験プログラムを開催していく予定。

問3 森は人やまちにとって どんなはたらきがありますか？

地下水をたくわえたり、土砂くずれを防ぐ役割があるよ。また森林から出るフィトンチッドという香りの物質には、いやしの効果があるんだ。森林とふれあうことで、血圧が安定したり、免疫機能が高まったりするともいわれているよ。



森は人と動物を守っているんだな。

立体地図で説明してもらえから分かりやすいね。

森を楽しんだら
どんなふう
にいいですか？

問4

ハイキングをして体を動かすのもいいし、のんびり散歩するのもおすすめだよ。春は桜、秋はモミジなど、その季節ならではの木や花を眺めたり、野鳥観察をするのも楽しいよ。

所長さんとハイ、木のポーズ！



この森のいいところを
教えてください。

問1

九州には、1年じゅう深い緑色をした照葉樹という木がたくさんあるから、暗い森が多いんだ。でもこの森は季節で色が変わる落葉樹が豊富だから、明るいんだよ。森がゆたかだと、そこに暮らす生きものの種類も増えるんだ。

すごい大自然！
緑豊かで
空気もおいしい

教えるヒト

管理事務所長
内藤芳樹さん

問2 どんな動物や植物に 出会うことができますか？

イノシシやアナグマ、キツネなど、いろんな動物が暮らしているよ。鳥だけでも70種類くらいいるんだ。シャクナゲやカエデ、イチヨウなど、植物の種類もさまざまで、絶滅のおそれがあるユウスゲなどの貴重なものも生えているんだ。



いろんな鳥の
なき声として
気持ちいいな。

問5

ゆたかな森にするには なにが大切ですか？

森は自然のままよりも、人が手をくわえた方がよく育つんだ。スギやヒノキなどの苗木を植えて、雑草を刈り取ると、もっと緑あふれる森になって、木材になる木も育つよ。人と森とがちょうどいい距離感をたもつことが大切なんだね。



特別な訓練を受けた犬たちは、病気や災害で傷ついた人を助けるスーパーヒーローでした。



訪問先
MORE WAN
 佐賀県杵島郡大町町大字大町2071-4

『日本レスキュー協会』の九州の拠点。人と動物の共生を目指し、災害救助犬やセラピードッグの育成・派遣を行う。福岡県と災害救助犬派遣協定を結び、『福岡県獣医師会』とも連携してワンヘルスを推進している。



教えるヒト
 セラピードッグ事業リーダー
 赤木亜規子さん

問1
セラピー
ドッグとは
どんな犬のことが
教えてください。

病気の人や心のケアが必要な人に、いやしを与える犬のことだよ。大きさも種類もさまざまで、生まれて3ヶ月くらいから少しずつ訓練を始めるの。特別な事ができなくても誰にでもやさしくできる犬だけになれるんだよ。



元気
 いっぱい
 かわいいな。



問2 **セラピードッグは**
どんな訓練を受けていますか？

やさしくおやつを食べたり、アイコンタクトをしたり、杖をついている人に寄り添って歩いたり、さまざまな訓練をするよ。また、人と一緒に遊べるように、キャッチボールやフープジャンプなどのレクリエーションも覚えるんだよ。



いうことをしっかり聞いてえらいな。



はい！
 質問です！

問5 **これからどんな施設に**
していきたいですか？

犬のしつけ教室を開いたり、ドッグランやカフェをつかって、誰でも気軽に来られる場所にしていくよ。九州で災害が起きたときには、災害救助犬をここから派遣したり、ペットと一緒に避難できる場所としても使ってもらう予定なんだよ。



問3 **災害救助犬は**
どんなことをしますか？

台風や地震などの災害が起きたとき、こわれた家や土砂の中にとじこめられた人を、おいをたどって見つけてくださるんだよ。“ふせ”のままの前進、離れた場所からの指示、本番と同じがれきの中の練習など、遊びを通して楽しみながら訓練を受けているよ。

問4
ドッグセラピーには
どんな効果が
ありますか？

犬とふれあうことで、心があたたかくなるんだ。また、介護を受けていたり、入院中で元気がない人でも、犬のお世話をすることで、自分が誰かの役にたてることに気づくんだよ。



社会のためにがんばる犬たちはスコイ！



わたしたちが大切にする ワンヘルス6つのコト

ワンヘルスには「6つの基本方針」があります。これらに基づいたさまざまな取り組みを行うことで、理念の推進・実現へとつなげていきます。

増え続ける人と動物の 共通感染症に備える。

「人獣共通感染症」とは、人と動物双方に感染する病気のことです。新型コロナウイルスや牛海綿状脳症(BSE)、鳥インフルエンザなど、大きな社会問題となった病気も多く、人の感染症の約60%を占めると言われています。また近年新たに発見された「新興感染症」の約75%にも当た

り、WHOで確認されているだけでも200種類以上あります。これらの感染を防ぐには「感染源(病原体を保有している動物や物)」「感染経路(飛沫感染や接触感染など病原体が体の中に侵入する経路)」「宿主(病原体に寄生される生き物)」の3つの要因への対策が必要です。



私たちに
できること

- 手洗い、咳エチケット、口腔ケアによる感染予防・防止
- ペットの衛生管理、予防接種
- 草やぶでの長袖の着用による虫刺され防止



POINT
01

人獣共通
感染症対策

POINT
02

薬剤
耐性菌対策

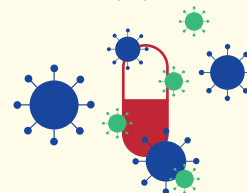


細菌

VS

抗菌薬

×



薬剤耐性菌から生まれる 問題を考える。

「薬剤耐性菌」とは、抗微生物剤に抵抗できる細菌のことです。薬剤耐性菌による感染症が発生すると、これまで使用していた抗微生物剤が効かなくなるなど、治療が難しくなります。薬剤耐性菌が世界的に増加する一方、新たな抗微生物剤の開発は減少傾向にあり、このまま何も対策をしな

れば、2050年までに年間1000万人が死亡し、その数はがんによる死亡者数を超えると国連は警告しています。また経済的にもリーマンショック時の金融危機に匹敵するダメージを受ける恐れがあるとされています。薬剤耐性菌を増やさないためには、一人一人の取り組みが重要です。



私たちに
できること

- 用法用量を守った薬の服用
- 薬を飲み切り、あげない、残さない

FUKUOKA
ONE HEALTH
ACTION!

多様な生き物の すみ分けを保つ。

近年のグローバル化や大量消費・大量生産は、森林や生態系を壊し、気候変動の一因になっています。地球温暖化は豪雨や台風などさまざまな災害の原因となり、大規模な森林伐採や急速な開発による都市化は、それまでジャングルの奥地に生息していたウイルスなどの病原体と人が遭遇する機会を生み、新たな感染症が発生す

る恐れもあります。人と動物の健康を維持するためには、多様な生態系を守り、人と動物とのすみ分けを保つことが大切です。そして、豊かな自然環境を次世代に引き継いでいかなければならないことも忘れてはなりません。

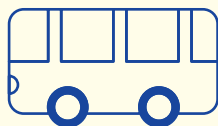
POINT
03

環境保護



私たちに
できること

- 自家用車の使用を控え、排気ガスを削減
- 節電・省エネに取り組む
- ゴミのポイ捨てをしない



FUKUOKA
ONE HEALTH
ACTION!

FUKUOKA
ONE HEALTH
ACTION!

適正飼養で 人と動物の関係を築く。

犬や猫、鳥などの愛玩動物（ペット）は、私たちの生活に潤いと安らぎを与え、今や家族の一員とも言える重要な存在です。また、災害救助やアニマルセラピーなど、社会活動のさまざまな場面で活躍する動物もいます。このように人と動物が共生している一方で、安易な飼養や遺棄や虐待、悪質な業者による販売などが問題となっています。また、過度な触れ

合いや不適切な管理により、愛玩動物を介して人獣共通感染症に感染する事例も発生しています。人と動物との関係をより良く保つためには、動物の生態や本能、習性を理解し、動物を飼う場合には、衛生管理に気を配り、寿命を迎えるまで適切に飼養することが大切です。

POINT
04

人と動物の
共生社会づくり



私たちに
できること

- ペットの予防接種や健康診断
- マイクロチップを活用したペットの迷子防止
- 野生動物への餌付けをしない



FUKUOKA
ONE HEALTH
ACTION!

動物・環境とのつながりで 健康をつくる。

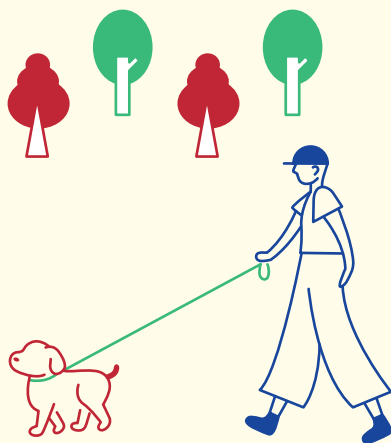
人の健康は、適度な運動習慣の定着や、食生活の改善といったことに加えて、人や動物が心も体も健康やかな状態で過ごすことができる生活環境において育むことができます。豊かな自然の中を散歩したり、動物と触れ合うことは、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、人を元気にする力があります。また森林とふれあうことは、ストレスホルモンの減少や血圧・脈拍数の

安定、免疫機能の増強など、さまざまな効果があることが科学的にも実証されています。これからの健康づくりは、動物と環境とのつながりも一緒に考えていく必要があります。私たちは、決して人だけで生きているわけではありません。健全な環境と多種多様な動植物との関わりの中で、健康を維持しているのです。



私たちに
できること

- ハイキングなどで自然と触れ合う
- 森林浴でリフレッシュする
- 動物園や水族館に出かける



POINT
05

健康づくり

POINT
06

環境と人と動物の
より良い関係づくり

安全な食と健全な環境が 健康を支える。

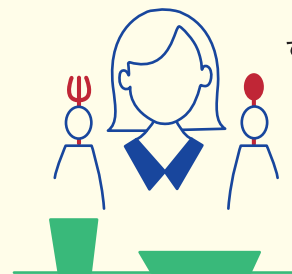
「食」は、私たちの健やかな毎日を支える源です。健全な環境で育った家畜や農作物・水産物を食べることが、人の健康にも直結しています。安全な米や野菜などを作るためには、健全な環境の農地や水が必要です。肉・卵・牛乳などの畜産物は、牛・豚・鶏などが健康に育つよう、飼育環境や餌の安全性に配慮しなければなりません。また、

地産地消に取り組むことは、「食」の安全・安心や環境への負荷軽減につながります。そして、「食」に対する知識と、「何を食べるのか」「何を食べてはいけないのか」を学ぶ「食育」を通して、農作物や水産物が自然環境や動物の「いのち」に関係していることを意識することも大切です。



私たちに
できること

- 福岡県産の食物を積極的に食べる
- 食品ロスの消滅(買いすぎない、作りすぎない、注文すぎない、食べきる)に努める



FUKUOKA
ONE HEALTH
ACTION!

こんなに あらんだ!

福岡県の取り組み

調査結果を活用した 発生・まん延防止対策

01
Fukuoka Prefecture's efforts

01-1

人獣共通感染症 発生状況等調査

2014年度から、県内動物病院の協力のもと、もっとも身近な愛玩動物である犬や猫を対象に、人獣共通感染症を引き起こす病原体の保有状況調査を行っています。得られた結果は、医療や獣医療、行政関係者で共有し、人に感染した場合の迅速な診断につなげるなどの対策に役立てています。



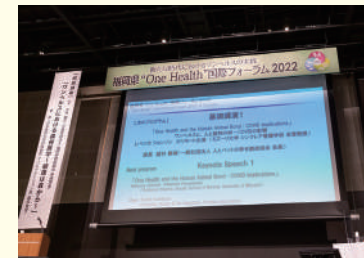
01-2

薬剤耐性菌調査

薬剤耐性菌は、動物から人、人から動物への伝播が懸念されているため、特に人との濃厚な接触機会が多い愛玩動物における発生動向調査を実施しています。また、人や動物に使用される抗微生物剤や薬剤耐性菌が、河川などの環境水の中にどの程度流出し、人の日常生活でどのように循環し、リスクへと発展するのかを把握するため、河川水の薬剤耐性菌や抗微生物剤の実態調査を行っています。

02-1

福岡県“One Health” 国際フォーラム



新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症などに対して、医療・獣医療・環境などの各分野の世界のトップクラスの研究者がワンヘルスアプローチにより解決していくことを目指し、研究成果を世界に向けて発信します。2020年度から毎年開催しており、国内外の著名な専門家による基調講演や分科会のほか、県民講座も実施しています。

02-2

ワンヘルス 宣言事業者 登録制度



ワンヘルスの考えに基づいた活動を行うことを宣言した県内の事業者・団体を登録する制度です。具体的には、ポスターを掲出するなど、人獣共通感染症の普及啓発や、電気・ガソリン使用量の削減などに取り組んでいただき、さらにその取り組みを自社HPやSNSなどで発信していただきます。こうした活動を促すことによって、社員の家族、友人、さらには地域や取引先へとワンヘルスの取り組みの輪を広げていきます。

02
Fukuoka Prefecture's efforts

ワンヘルスを 福岡から世界に発信

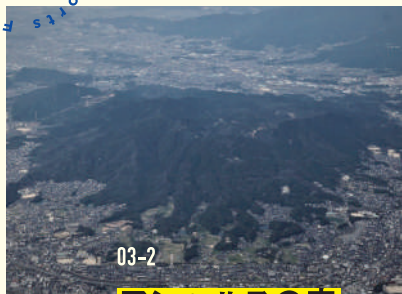
ワンヘルスを体験しながら 学べる場の提供

03
Fukuoka Prefecture's Efforts

03-1

ワンヘルス フェスティバル

ワンヘルスに対する理解を深めてもらうことを目的に、2020年度から毎年、県民参加型イベントを開催しています。トークショーやパネル展をはじめ、セラピードッグとのお散歩体験や乗馬体験、八女茶や地産地消メニューの販売など、ワンヘルスを身近に感じられるさまざまな企画を用意しています。



03-2

ワンヘルスの森

大野城市、太宰府市、宇美町にまたがる約340ヘクタールの森林公園「四王寺県民の森」を「ワンヘルスの森」として整備しています。多様な生き物が生息する豊かな森林で、ワンヘルスを自然の中で実感することができます。新たに森林浴などの体験プログラムを開催するほか、公園内にある学習展示館で、人と動物と森林の関わりについて分かりやすく紹介しています。

04-1

ワンヘルスセンター

新興感染症や地球温暖化などのワンヘルスの課題に対応する実践拠点として、全国初の「ワンヘルスセンター」を整備します。その中核施設として、人の健康や環境保全に関する調査・研究を行う「保健環境研究所」を移転・建設するとともに、家畜、愛玩動物、野生動物、動物園にいる展示動物の保健衛生を一元的に担う「動物保健衛生所（仮称）」を新設します。他に類を見ない、人、動物、環境の各分野に関する一体的な試験・検査、調査・研究ができる特徴を生かして、ワンヘルスに関する先進的な調査・研究や専門人材の育成などを進めていきます。



新しい保健環境研究所のイメージ ※動物保健衛生所（仮称）はこの図中にありません。



リーフレット（小中高生向け）

04-2

ワンヘルス教育

子どもたち一人一人が、ワンヘルスの理念や具体的な内容を理解できるようにするため、小中高生と教職員に、リーフレットを配布しています。また、県内の高等学校において、ワンヘルスの副教材を活用したワンヘルス教育を推進しています。「ワンヘルス」という考え方を取り上げ、教育を行うことは全国初の取組です。将来の担い手となる若い世代の一人一人がワンヘルスについて考え、行動につながることを期待しています。



04
Fukuoka Prefecture's Efforts

先進的な取り組みで世界における ワンヘルスの推進をリード

まだまだ あったよ!

福岡県の取り組み